



組織部速報

2024年6月6日
No. 64

2024年度夏季手当交渉

第3回交渉（会社の考え方）を行なう！

中央本部は本日、第3回交渉を行ない、会社は現時点の考え方を示しました。

- ・ 社員の日々の異常時対応、本来業務以上の頑張り、前線に伴う大雨による遅延対応にあらためて感謝申し上げる。
- ・ 夏季手当が月々の生活費に補填されていることは理解するが、会社の業績は厳しい状況である。2024年度3月期決算は△62億円という厳しい結果となり、4年連続の赤字は許されない。
- ・ 現時点の考え方としては、リーマンショック後の2009年度年末手当の状況よりも厳しい。

中央本部は会社の考え方に対し、以下の通り指摘し、主張しました。

- ・ 第2回交渉の組合の主張を受け止めて社内で議論したとは到底思えない！リーマンショック当時と今では状況は異なる。2024年問題の追い風を捉える時である。
- ・ 組合員の職場での頑張りに応えようとしていない！これでは将来展望が見いだせず、離職は止まらない。社員のモチベーションも保てない！
- ・ 2023年度の業績は組合員の責任ではない！経営責任を私たちに転嫁することは許されない！再考し誠意ある回答を求めろ！

第3回交渉 → **山場の闘い** → 第4回交渉（回答指定日）

- ☆ 組合員と交渉状況を共有し、本社へのFAX行動を展開しよう！
 - ☆ 6・10全国统一職場集会に結集しよう！
 - ☆ 各職場から現場長要請行動を展開しよう！
 - ☆ 座談会・常駐体制などを精力的に展開し、組織一丸となって闘おう！
- 経営責任を私たちに転嫁する会社姿勢を許さない闘いを創りだそう！！

次回、第4回交渉（回答指定日）は6月13日（木）です。